

第2節

疾病対策課

第2節 疾病対策課

1 難病支援事業

(1) 指定難病等医療給付の受付事務

『難病の患者に対する医療等に関する法律』に定める指定難病や、『埼玉県特定疾患等医療給付事業実施要綱』に定める特定疾患、県単独指定難病、先天性血液凝固因子欠乏症等の患者に対し、医療費の負担軽減及び疾病に対する不安の解消を図ることを目的として、医療給付申請の受付・進達事務を行っています。

①指定難病等医療給付受給者延べ人数

(単位：人)

	指定難病	特定疾患	県単独	合計
令和2年度	4,050	4	14	4,068
令和3年度	4,014	4	14	4,032
令和4年度	4,054	4	20	4,078

②先天性血液凝固因子欠乏症等医療給付受給者数

(単位：人)

	受給者数
令和2年度	36
令和3年度	33
令和4年度	28

(2) 難病相談支援者研修

難病患者の相談や支援に携わる相談支援者の資質向上を目的として、研修を実施しています。

日時	場所	内容	参加人数
令和4年 2月22日 (水)	川口市保健所 大会議室	「在宅人工呼吸器、在宅酸素に関する基礎知識」等	36

(3) 医療相談事業

難病患者とその家族等を対象に、専門医による医療講演会を実施しています。

(令和4年度は埼玉県が主催し、川口市は共催で実施)

また川口市独自としては、「難病相談係だより」(文書形式)を脊髄小脳変性症患者へ送付しました。

日時	実施方法	内容	案内 発送数
令和4年 9月12日 から 9月30日 まで	YouTubeオンデマ ンド配信による 限定公開	後縦靭帯骨化症/黄色靭帯骨化症の病態 と治療	152

発送日	内容	対象者	発送数
令和5年 2月20日	・脊髄小脳変性症について (執筆者) 国立病院機構東埼玉病院 精神内科医長 鈴木 幹也 ・患者さんへのインタビュー など	脊髄小脳変性症 患者	67

2 感染症予防対策事業

『感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下『感染症法』という）』に基づき、感染症の予防及びまん延防止を目的として、実施しています。

(1) 感染症発生届出（全数報告）

『感染症法』に基づき、医療機関から届出された一類から五類までの感染症の法的対応、発生動向の把握、予防、まん延防止等に努めています。

全数把握対象感染症届出件数

(単位：件)

分類	疾患名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
二類	結核	102	119	104
三類	細菌性赤痢	0	0	0
	腸管出血性大腸菌	7	7	13
	腸チフス	0	1	1
四類	E型肝炎	1	0	4
	A型肝炎	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0
	レジオネラ症	9	13	5
	レプトスピラ症	0	1	0
五類	アメーバ赤痢	4	3	3
	ウイルス性肝炎	0	0	0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	23	19	14
	急性弛緩性麻痺	0	0	1
	急性脳炎	0	2	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	3	3
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症含む)	3	2	3
	(内訳)			
	無症候性キャリア	(3)	(2)	(1)
	A I D S	(0)	(0)	(1)
	その他	(0)	(0)	(1)
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	6	2
	水痘（入院例）	0	3	0
梅毒	15	26	41	
破傷風	0	1	0	
百日咳	6	2	2	
風しん	0	0	0	
麻しん	0	0	0	
播種性クリプトコックス症	2	0	0	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	3,305	34,578	93,044
総 数		3,480	34,788	93,240

※上記以外の疾患についての届出はなし

(2) 感染症発生届出(定点報告)

『感染症法』に基づき、定点把握対象の五類感染症の発生状況を地域的に把握するため、市内医療機関の中から定点医療機関を指定しています。

(単位：件)

定点区分 (指定医療機関数)	定点把握対象五類感染症	令和2年	令和3年	令和4年
		報告数	報告数	報告数
内科 (7)	インフルエンザ※1	315	0	34
小児科 (13)	インフルエンザ※1	1,662	4	142
	RSウイルス感染症	56	1,316	652
	咽頭結膜熱	251	285	164
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,250	382	181
	感染性胃腸炎	3,789	4,914	6,134
	水痘	173	117	39
	手足口病	78	100	1,036
	伝染性紅斑	39	17	17
	突発性発しん	416	338	213
	ヘルパンギーナ	31	92	414
	流行性耳下腺炎	87	78	39
眼科 (4)	急性出血性結膜炎	1	1	0
	流行性角結膜炎	70	40	45
性感染症 S T D (5)	性器クラミジア感染症	119	133	114
	性器ヘルペスウイルス感染症	32	38	30
	尖圭コンジローマ	11	6	7
	淋菌感染症	42	37	34
基幹 (1)	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)	1	0	0
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0
	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く)	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎	21	1	4
	無菌性髄膜炎	0	0	0
	インフルエンザ※2	21	0	0
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	7	0	2
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	30	41	39
	薬剤耐性緑膿菌感染症	6	2	2

※1 鳥及び新型インフルエンザ等感染症を除く

※2 鳥及び新型インフルエンザ等感染症を除き、対象は該当入院患者に限る

(3) 三類感染症に伴う健診

三類感染症の患者発生に伴い、疫学調査及び接触者等に対して健康診断（細菌検査）を実施しています。

健康診断（細菌検査）実施状況 (単位：件)

		健康診断（細菌検査）実施状況 (単位：件)		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度
細菌性赤痢		0	0	0
腸チフス		0	6	6
パラチフス		0	0	0
腸管出血性大腸菌	○8	0	0	4
	○26	0	4	8
	○103	0	0	3
	○110	0	0	0
	○157	29	13	55
	○型不明	0	3	1
総 数		29	26	77

(4) 川口市感染症診査協議会

『感染症法』に基づき、一類・二類（結核を除く）・指定感染症・新型インフルエンザ等感染症患者について、法第20条第1項の規定による入院の勧告及び期間の延長に関する必要な事項等を審議並びに法第37条における入院患者の医療費の公費負担に関する診査を行っています。

(5) 『感染症法』第37条による感染症患者入院医療費公費負担申請・承認件数

申請・承認件数 (単位：件)

		総数	被用者保険		国民健康保険	後期高齢	生活保護	その他
			本人	家族				
令和2年度	申請	2,281	809	145	530	659	128	10
	承認	2,281	809	145	530	659	128	10
令和3年度	申請	2,400	845	149	550	704	142	10
	承認	2,400	845	149	550	704	142	10
令和4年度	申請	3,630	349	221	566	2,031	286	177
	承認	3,606	326	221	565	2,031	286	177

※他保健所での承認を含む

(6) 社会福祉施設等における感染症の集団発生に伴う対応

社会福祉施設（高齢者施設、保育園等）からの報告により、疫学調査及び感染予防・消毒の指導を行い、感染の拡大防止に努めています。

報告件数

(単位：件)

	インフルエンザ		感染性胃腸炎		その他		合計	
	施設数	実人数	施設数	実人数	施設数	実人数	施設数	実人数
令和2年度	0	0	1	34	0	0	1	34
令和3年度	0	0	2	68	0	0	2	68
令和4年度	11	398	10	330	0	0	21	728

3 結核対策事業

『感染症法』に基づき、結核患者の登録管理、医療費の公費負担、服薬支援を中心とした療養支援、健康診断の実施による感染防止等、結核対策の対応を行っています。

(1) 結核検診（定期）

自覚症状がないうちに潜在患者を発見し、結核を地域に伝播させないことを目的として、40歳以上の市民を対象に、結核検診（定期）を「肺がん・結核検診」として市内（個別）医療機関で実施しています。

(2) 結核患者登録事務

『感染症法』第53条の12の規定に基づき、結核患者及び『感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則』第27条の7で定める結核回復者の結核登録票を作成し、管理しています。

登録者の年統計

(単位：人)

		人 口 ※	新 登 録 患 者 数	結 核 罹 患 率 (人 口 1 0 万 対)	年 末 時 登 録 者 数	結 核 有 病 率 (人 口 1 0 万 対)	結 核 死 亡 者 数	結 核 死 亡 率 (人 口 1 0 万 対)
(再掲)	令和2年1月1日 ～12月31日	607,105	91	15.0	241	11.2	4	0.7
	日本生まれ	568,341	78	13.7	—	—	—	—
	外国生まれ	38,764	13	33.5	—	—	—	—
(再掲)	令和3年1月1日 ～12月31日	607,373	90	14.8	231	10.2	5	0.8
	日本生まれ	568,428	76	13.4	—	—	—	—
	外国生まれ	38,945	14	35.9	—	—	—	—
(再掲)	令和4年1月1日 ～12月31日	605,545	86	14.2	211	7.8	7	1.2
	日本生まれ	567,455	80	14.1	—	—	—	—
	外国生まれ	38,090	6	15.8	—	—	—	—

※ 人口は各年1月1日時点、日本人、外国人

新登録患者数（活動性分類別）

（単位：人）

	活動性結核						結核（人口10万対）罹患率	肺喀（人口10万対）塗抹陽性率	潜在性別結核感染症（人）	
	総数	肺結核活動性				肺外結核				
		総数	喀痰塗抹陽性	陽性菌	その他の結核菌					菌陰性その他
令和2年1月1日～12月31日 （再掲）		91	70	28	22	20	21	15.0	4.6	46
	日本生まれ	78	59	24	21	14	19	13.7	4.2	41
	外国生まれ	13	11	4	1	6	2	33.5	10.3	5
令和3年1月1日～12月31日 （再掲）		90	61	29	20	12	29	14.8	4.8	43
	日本生まれ	76	51	26	17	8	25	13.4	4.6	38
	外国生まれ	14	10	3	3	4	4	35.9	7.7	5
令和4年1月1日～12月31日 （再掲）		86	56	34	15	7	30	14.2	5.6	41
	日本生まれ	80	53	33	14	6	27	14.1	5.8	38
	外国生まれ	6	3	1	1	1	3	15.8	2.6	3

新登録患者数（年齢階級別）

（単位：人）

	総数	0歳	5歳	10歳	15歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳以上
令和2年1月1日～12月31日	91	0	0	0	0	13	12	8	11	6	41
令和3年1月1日～12月31日	90	0	0	0	1	6	8	9	15	4	47
令和4年1月1日～12月31日	86	0	0	0	2	2	7	8	7	10	50

(再掲) 新登録患者数 (外国生まれ国籍・年齢階級別)

(単位：人)

	総 数	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70
		4	9	14	19	29	39	49	59	69	歳 以上
中 国	3	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0
フ ィ リ ピ ン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ ン ド ネ シ ア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タ イ	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
韓 国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パ キ ス タ ン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベ ト ナ ム	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
イ ン ド	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
合 計	6	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0

年末時登録者数 (活動性分類別)

(単位：人)

	登 録 者 総 数	活 動 性 結 核					不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	結 核 有 病 率 (人 口 1 0 万 対))	潜 在 性 結 核 感 染 症 (性 別 結 核 感 染 症)	
		肺 結 核 活 動 性									肺 外 結 核
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性	陽 性 菌	そ の 他 の 結 核 性 菌	菌 陰 性 そ の 他					
令和2年12月31日 現在	241	47	19	16	12	21	153	20	11.2	74	
令和3年12月31日 現在	231	42	24	11	7	20	112	57	10.2	74	
令和4年12月31日 現在	211	28	15	8	5	19	78	86	7.8	52	

年末現在登録者数（年齢階級別）

（単位：人）

	総 数	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70
		4 歳	9 歳	14 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	歳 以 上
令和2年12月31日 現在	241	1	0	0	0	35	37	29	30	33	76
令和3年12月31日 現在	231	0	0	0	1	29	32	24	34	23	88
令和4年12月31日 現在	211	0	0	0	3	23	17	24	28	20	96

（3）結核医療費公費負担

川口市感染症診査協議会では、『感染症法』第37条における入院患者の医療費の公費負担、『感染症法』第37条の2における適正医療を受けるための医療費公費負担について診査を定期的実施し、承認決定を行っています。

感染症診査協議会（結核）開催状況

開 催 期 日	開催回数
毎月第2・第4水曜日（原則）	24回

結核医療費公費負担申請・承認件数

(単位：件)

		総数	被用者保険		国民健康保険	後期高齢	生活保護	その他	
			本人	家族					
令和2年度	診査総数	238	45	23	81	65	24	0	
	37条	申請	62	4	0	23	23	12	0
		承認	62	4	0	23	23	12	0
	37条の2	申請	176	41	23	58	42	12	0
		合格	175	41	23	58	41	12	0
		承認	175	41	23	58	41	12	0
令和3年度	診査総数	320	69	31	97	98	25	0	
	37条	申請	118	27	4	39	34	14	0
		承認	117	27	4	39	34	13	0
	37条の2	申請	202	42	27	58	64	11	0
		合格	202	42	27	58	64	11	0
		承認	202	42	27	58	64	11	0
令和4年度	診査総数	276	56	18	96	78	28	0	
	37条	申請	99	22	0	39	24	14	0
		承認	98	22	0	38	24	14	0
	37条の2	申請	177	34	18	57	54	14	0
		合格	170	34	18	55	51	12	0
		承認	170	34	18	55	51	12	0

※合格とは、結核医療基準に適合している場合をいう。
承認とは、感染症法公費負担基準に適合している場合をいう。

(4) 結核相談

医師からの届出に基づき、患者への回復支援と周囲への感染や発症防止を目的として、保健師が病院訪問や面接等により相談を行っています。

相談実施状況

(単位：延べ件数)

	総 数	訪問指導	来所相談	電話相談
令和2年度	2,212	96	52	2,064
令和3年度	3,405	325	214	2,866
令和4年度	3,843	299	197	3,347

(5) 結核患者及び接触者健診

① 管理検診

再発防止を目的として、治療終了後も経過観察を要するかたを対象に、委託医療機関等で健康診断を実施しています。

管理検診実施状況

(単位：延べ人数)

	受診者数	検 診 結 果			小 計	合 計
		要医療	要観察	異常なし		
令和2年度	医療機関	4	51	164	219	439
	病状調査	0	0	220	220	
令和3年度	医療機関	7	49	182	238	459
	病状調査	0	0	221	221	
令和4年度	医療機関	0	38	158	196	434
	病状調査	0	0	238	238	

② 接触者健診

周囲への感染や発症防止を目的として、結核患者の家族及び接触者等を対象に、保健所等で健康診断を実施しています。

接触者健診実施状況

(単位：延べ人数)

		受診者	検査項目(重複あり)				健診結果			
			撮胸部X線影	血液検査	ツベルクリン検査	喀痰検査	異常なし	結核患者発見	潜在感染症性	経過観察
令和2年度	総数	417	168	283	14	7	342	3	18	54
	保健所実施	229	0	229	0	0	212	0	9	8
	委託医療機関実施	135	115	54	14	7	91	3	9	32
	その他(集団・委託)	53	53	0	0	0	39	0	0	14
令和3年度	総数	652	97	587	25	32	591	17	22	22
	保健所実施	539	0	539	0	0	507	13	13	6
	委託医療機関実施	113	97	48	25	32	84	4	9	16
	その他(集団・委託)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度	総数	348	168	200	7	15	256	19	16	57
	保健所実施	173	0	173	0	0	164	2	6	1
	委託医療機関実施	67	60	27	7	15	41	4	10	12
	その他(集団・委託)	108	108	0	0	0	51	13	0	44

(6) 結核定期健康診断及び実施報告

『感染症法』第53条の2に基づき、潜在患者を発見するため、事業者、学校長、施設長などが実施責任者として、定期の健康診断を行うことが義務付けられており、同法第53条の7により保健所で実施者数等の報告を受理しています。

(7) 直接服薬確認療法(DOTS)の推進

『感染症法』第53条の14に基づき、喀痰塗抹陽性結核患者(※)や、その他保健所長が必要と認めた結核患者に対し、対面での直接服薬確認支援事業を実施しています。

※肺の中の結核菌が痰に含まれ、人に感染させる恐れのある状態の患者

4 エイズ予防

『感染症法』に基づき、エイズのまん延防止及び患者、感染者への差別や偏見の解消を図ることを目的として、正しい知識の普及啓発並びに相談指導体制の充実を図る対策を実施しています。

(1) エイズ予防普及啓発活動

- ① 「HIV検査普及週間(6月1日～7日)」PR
市役所、鳩ヶ谷庁舎、駅前行政センター、地域保健センター、保健所内で、普及啓発を目的としたポケットティッシュの配布。啓発ポスター掲示。
- ② 「HIV・梅毒即日検査」PR
ポスターを作成、掲示するとともに、川口駅前キャストビジョンでPR映像を放映。

(2) エイズ相談

電話相談や来所相談(面接)を受け付けています。

エイズ相談実施状況

(単位: 件)

	総 数	電話相談	来所相談
令和2年度	18	18	0
令和3年度	45	45	0
令和4年度	159	159	0

(3) HIV抗体検査（性感染症検査を含む）

保健所が、希望（予約）者に対して、定期的に検査を実施しています。

HIV抗体検査及び性感染症検査実施状況 (単位：人)

		H I V	梅 毒	クラミジア	B型肝炎	C型肝炎
令和2年度	検査者	88	87	0	87	87
	陽性者	0	1	0	0	0
令和3年度	検査者	143	138		145	145
	陽性者	1	11		2	1
令和4年度	検査者	223	218		219	216
	陽性者	1	8		4	0

※ クラミジアは、検査方法の変更により、令和2年1月以降実施なし

(4) HIV（エイズ）・性感染症検査（休日）

HIV検査普及週間および世界エイズデーに合わせ、「HIV・梅毒即日検査」を実施しています。

HIV・梅毒即日検査実施状況 (単位：人)

		H I V検査普及週間		世界エイズデー	
		H I V	梅 毒	H I V	梅 毒
令和2年度	検査者	—	—	—	—
	陽性者	—	—	—	—
令和3年度	検査者	—	—	—	—
	陽性者	—	—	—	—
令和4年度	検査者	—	—	45	45
	陽性者	—	—	0	2

※令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため実施なし

※令和4年度は、世界エイズデーに合わせて実施

5 肝炎治療特別促進事業（埼玉県への経由事務）

『埼玉県肝炎治療特別促進事業実施要綱』に基づき、B型肝炎及びC型肝炎ウイルスの除去を目的として行う、「インターフェロン治療」、「インターフェロンフリー治療」及び「核酸アナログ製剤治療」に係る医療費の助成について、申請等の受付、埼玉県への進達及び受給者証の交付等を実施しています。

(単位：件)

申請種別		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
総数（核酸アナログ製剤治療更新を除く）		78	102	103
内 訳	インターフェロン治療新規	2	2	41
	インターフェロン治療2回目	0	1	0
	インターフェロンフリー治療	43	58	15
	インターフェロンフリー再治療	0	0	0
	核酸アナログ製剤治療	33	41	47
核酸アナログ製剤治療更新		※ 128	348	357
肝炎医療費助成患者登録数		440	479	502

※ 核酸アナログ製剤更新申請は、令和2年3月1日～令和3年2月28日の間に有効期間が満了するかたは、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、申請不要で更新可能

6 精神保健福祉支援事業

(1) 精神保健相談

① 精神保健福祉相談

疾病対策課、地域保健センターでは、市民や関係機関からの精神保健福祉に関する相談を受け付けています。

ア 電話相談

(単位：件)

	延 べ 数
令和2年度	6,409
令和3年度	5,468
令和4年度	5,536

(令和4年度の内訳)

(単位：件)

		総 数	疾病対策課	地域保健センター
延 べ 数	老人精神保健	175	172	3
	社会復帰	30	22	8
	アルコール	240	233	7
	薬 物	7	7	0
	ギャンブル	7	7	0
	ゲ ー ム	7	7	0
	思 春 期	348	332	16
	心の健康づくり	737	528	209
	うつ・うつ状態	108	98	10
	摂食障害	7	7	0
	てんかん	11	10	1
	そ の 他	3,859	3,832	27
計 (*)	5,536	5,255	281	
計 (*) の 再 掲	統合失調症	1,907	1,901	6
	ひきこもり	199	197	2
	発達障害	260	258	2
	自殺関連	55	54	1
	□自殺者の遺族	0	0	0
	犯罪被害者	0	0	0
	災 害	0	0	0
認知症関連	3	3	0	

イ 来所相談

(単位：件)

	延 べ 数
令和2年度	455
令和3年度	406
令和4年度	394

(令和4年度の内訳)

(単位：件)

		総 数	疾病対策課	地域保健センター
実 人 数		321	228	93
延 べ 数	老人精神保健	13	10	3
	社会復帰	14	8	6
	アルコール	14	12	2
	薬 物	0	0	0
	ギャンブル	1	1	0
	ゲ ー ム	1	1	0
	思 春 期	44	36	8
	心の健康づくり	127	81	46
	うつ・うつ状態	8	8	0
	摂食障害	4	3	1
	てんかん	1	1	0
	そ の 他	167	160	7
計 (*)		394	321	73
計 (*) の 再 掲	統合失調症	61	59	2
	ひきこもり	45	44	1
	発達障害	24	21	3
	自殺関連	1	1	0
	□自殺者の遺族	0	0	0
	犯罪被害者	0	0	0
	災 害	0	0	0
	認知症関連	1	1	0

ウ 訪問相談

(単位：件)

	延 べ 数
令和2年度	944
令和3年度	1,010
令和4年度	1,188

(令和4年度の内訳)

(単位：件)

		総 数	疾病対策課	地域保健センター
実 人 数		363	285	78
延 べ 数	老人精神保健	23	23	0
	社会復帰	23	12	11
	アルコール	31	25	6
	薬 物	0	0	0
	ギャンブル	0	0	0
	ゲ ー ム	2	2	0
	思 春 期	59	54	5
	心の健康づくり	113	64	49
	摂食障害	0	0	0
	てんかん	1	1	0
	そ の 他	936	926	10
	計 (*)	1,188	1,107	81
計 (*) の 再 掲	統合失調症	597	576	21
	ひきこもり	86	83	3
	発達障害	71	71	0
	自殺関連	9	8	1
	自 殺 者 の 遺 族	0	0	0
	犯罪被害者	0	0	0
	災 害	0	0	0
認知症関連	0	0	0	

エ 受診援助

(単位：件)

	延べ数
令和2年度	72
令和3年度	66
令和4年度	35

② 精神保健福祉専門相談

こころの悩みや病気について精神科医、臨床心理士による相談を実施しています。

ア 精神科医による相談

(単位：件)

	開催回数	延べ数
令和2年度	12	27
令和3年度	10	16
令和4年度	8	9

イ 臨床心理士による相談

(単位：件)

	開催回数	延べ数
令和2年度	16	23
令和3年度	22	48
令和4年度	22	46

(2) 精神障害者訪問支援強化事業（アウトリーチ事業）

精神障害者及び精神障害の疑いのある方が地域で安定した生活を送ることができるよう、多職種による電話、訪問等の必要な支援を行っています。

(単位：件)

	利用者数	訪延回数	電話延べ回数
令和2年度	42	284	352
令和3年度	45	455	381
令和4年度	48	464	183

(3) 若年者早期相談・支援事業

若者のメンタルヘルスに関するお悩みなど、さまざまな困りごとについての相談支援を行っています。

(単位：件)

	利用者数	支援延べ回数				
		来所延べ回数	電話延べ回数	オンライン延べ回数	訪問延べ回数	メール・SNS延べ回数
令和4年度	180	817	92	39	0	74

(4) 措置入院者退院後支援事業

措置入院者の退院後の支援体制について、本人や家族、支援機関等と話し合った内容を基に計画書を作成し、支援を行っています。

(単位：件)

	計画作成
令和4年度	8

(5) 精神科医療等に関する事務

① 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく申請通報件数

(単位：件)

	一般人 (22条)	警察官 の通報 (23条)	警察官の 通報内訳		精神科病院 管理者の届出 (26条の2)	医療観察法指定 通院医療機関の 管理者等 (26条の3)
			川 口 警 察 署	武 南 警 察 署		
令和2年度	0	120	88	32	0	0
令和3年度	0	115	79	36	0	0
令和4年度	0	106	73	33	0	0

② 入退院届等の届出

川口市内の精神科病院から提出された書類の内容を確認し、埼玉県に進達しています。

(単位：件)

	医療保護入院者			措置入院者	
	入院届	退院届	報定期告病書状	報定期告病書状	消症退届状
令和2年度	689	682	128	1	12
令和3年度	727	726	103	0	20
令和4年度	789	792	109	0	22

③ 精神保健指定医の申請等

精神保健指定医の指定に係る申請等を受付し、内容を確認後、埼玉県に進達しています。

(単位：件)

	新規	更新	変更	返納
令和2年度	0	0	0	0
令和3年度	1	2	8	0
令和4年度	1	3	2	0

(6) 家族支援事業

① ひきこもり家族のつどい

ひきこもりのかたの家族を対象に、対処能力の向上を図ることを目的として、正しい知識や同じ悩みを持つかたのつどいの場を提供しています。

	実施回数	参加人数
令和2年度	9	114
令和3年度	12	111
令和4年度	12	118

② 家族教室

精神障害者等の家族に対し、健康を向上させることを目的として、病気や障害についての正しい知識や対応の仕方を習得する場を提供しています。

(単位：人)

	統合失調症 3日間コース延べ人数	うつ病 2日間コース延べ人数	アルコール依存症 3日間コース延べ人数
令和2年度	41	19	
令和3年度	42	未実施	31
令和4年度	33	未実施	24

※令和3年度以降は、うつ病からアルコール依存症に変更し実施。

(7) 普及啓発事業

① こころの健康講座

市民に、精神疾患に関する正しい知識の普及、啓発を行うことを目的として、こころの健康に関する講演会を実施しています。

開催日	内 容	会 場	参加人数
令和2年度	第52回「困っていませんか？お酒の飲み方～アルコール依存症について～」 講師：吉岡 幸子 氏 (帝京科学大学 医療科学部 看護学科 教授)	オンライン講座	15人
	第53回「ストレスケアについて～コロナ禍でこころの健康を保つために～」 講師：商 真哲 氏 (浦和神経サナトリウム 精神科医) 松永 泰子 氏 (浦和神経サナトリウム 作業療法士)	オンライン講座	35人
令和3年度	第54回「～若者たちへ～ こころの健康ってなんだろう？」 思春期・青年期のメンタルヘルスについて 講師：内野 敬 氏 (ワンストップ相談センターSODA 精神科医)	オンデマンド配信	673回 R4/3/28 時点
	第55回「女性のメンタルヘルスについて」 講師：岩原 千絵 氏 (独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター 精神科医)	オンデマンド配信	208回 R4/3/28 時点
令和4年度	第56回『ゲーム・ネットとの付き合い方』 ～一緒に考えてみませんか？～ 講師：緒方 広海 氏 (オガタ心理臨床サービス 臨床心理士)	オンデマンド配信	1,878回 R5/3/31 時点
	第57回『仕事のストレスとどう向き合いますか？』～いつまでも健康で働き続けるために～ 講師：日浦 悠斗 氏 (医療法人白翔会 浦和神経サナトリウム 精神科医)	オンデマンド配信	1,121回 R5/3/31 時点

② こころサポーター養成講座

メンタルヘルスや精神疾患への正しい知識を持ち、地域や職域でメンタルヘルスの問題を抱える人や家族に対して、できる範囲で手助けが行えるように、こころサポーター養成講座を実施しています。

	実施回数	参加人数
令和3年度	1	65
令和4年度	1	46

※厚生労働省モデル事業として実施

③ ゲートキーパー研修

一般市民向けの「ゲートキーパー研修」と専門職向けの「スキルアップ研修」を実施しています。

	ゲートキーパー研修		(内訳)			
			出 前 講 座		スキルアップ研修	
	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数
令和2年度	7	367	7	367	0	0
令和3年度	5	322	4	264	1	58
令和4年度	9	249	7	222	2	27

④ メンタルヘルスチェックシステム事業

市民のメンタルヘルスへの早期対応とその向上を目的として、スマートフォンやパソコンで現在のこころの健康状態を確認し、その健康状態に応じた相談窓口を案内することができるシステム（アプリケーション）を提供しています。

	アクセス数
令和2年度	43,516
令和3年度	51,636
令和4年度	44,822

⑤ 普及啓発事業

市民が、自殺予防や自殺対策等に対する関心と理解を深め、早期に適切な相談窓口につながることを目的として、普及啓発を実施しています。

自殺対策実施内容

	実施内容	
自殺予防週間 9月10日～16日	市役所第一本庁舎、鳩ヶ谷庁舎、川口駅東口ペDESTリアンデッキ上に横断幕や懸垂幕を設置	
	市役所第一本庁舎1階ロビーの特設コーナーに、自殺の現状やメンタルヘルスに関するパネルを設置。また、パンフレットや普及啓発グッズ（ティッシュ）を配布	
自殺対策 強化月間 3月	市役所第一本庁舎、鳩ヶ谷庁舎、川口駅東口ペDESTリアンデッキ上に横断幕や懸垂幕を設置	
	駅前キャンペーン	3月16日の17時から18時に実施し、啓発用ポケットティッシュ2,150個を配布
通年	川口駅東口ロータリー内の広告塔に懸垂幕を設置	
	相談窓口を記載した卓上カード型チラシを庁内各課に設置	

⑥ 自殺未遂者支援

医療機関から連絡のあった自殺未遂者の支援を実施しています。なお、協力医療機関は、川口市立医療センター、埼玉協同病院です。

(単位：件)

	支援件数
令和2年度	1
令和3年度	1
令和4年度	0

(8) 関係機関向け研修会

① 関係機関向け研修会

精神保健福祉に関する知識や支援技術の向上を図り、支援体制の強化を目的として、地域の関係機関を対象に、実施しています。

	開催回数	参加人数
令和2年度	1	11
令和3年度	2	48
令和4年度	2	23

② 精神保健福祉事例検討会

関係機関職員の支援技術の向上を図ることを目的として、処遇困難事例の検討会を実施しています。

	開催回数	参加人数
令和2年度	2	22
令和3年度	2	57
令和4年度	2	47

(9) 自助グループ支援

- ① 川口市精神障害者の会 「よつば」
地域で活動している当事者のグループ。
地域の精神保健福祉の推進のため、世話人として出席しています。

- ② 川口市精神障害者家族会 「わかば会」
地域で活動している精神障害者家族のグループ。
定例会へ出席し、勉強会の講師や相談に対して助言する等の協力をしています。